

手数料適正化及び審査支払機関の受託競争促進に関する質問事項

平成 20 年 3 月に取り纏められた「手数料適正化の見通し」、また「平成 19 年度末までに結論」とされていた「審査支払機関間における受託競争の促進」について、下記の項目を含めてご説明いただきたい。

1. 手数料適正化の見通しについて

- ① 人件費の削減率が「業務効率化計画」における人員削減率に見合わない要因をお示し頂きたい。
- ② 「業務効率化計画」においてアウトソーシング業務は「基本的には、不要」とされながら、今回の「手数料適正化の見通し」では委託費が残っている要因をお示し頂きたい。
- ③ オンライン化されながら、これまで以上、審査に日数が必要とされる要因をお示し頂きたい。
- ④ 平成 22 年度までの、レセプトオンライン化に係る設備投資金額をお示し頂きたい。
- ⑤ 「平成 23 年度における費用見込み額」にある「その他」費用の詳細をお示し頂きたい。
- ⑥ 平成 21 年度、平成 22 年度の手数料適正化の見通しについてお示し頂きたい。

2. 審査支払機関間における受託競争の促進について

- ① 「規制改革推進のための三か年計画」において記載された当該項目に関する検討結果をお示し頂きたい。
- ② 平成 19 年度における審査・支払業務の委託を支払基金から国保連、もしくは国保連から支払基金に切り替えた保険者数の実績についてお示し頂きたい。

3. その他関連事項

- ① オンライン請求に対応した電子点数表の整備状況について、お示し頂きたい。